



～次世代へつなぐ 信濃川の環境づくり～

鮭発眼卵の河床埋設放流ボランティア募集

参加者の皆様に台湾料理の
昼食をご馳走します

NPO 新潟水辺の会はかつてのように鮭などの魚類が遡上し、産卵、降下できる信濃川を目指し、5年前より上流や中流で“鮭の発眼卵の河床埋設放流”を取組んできました。今年も昨年行いました、長岡市湯の谷川の下流の河久保川にて鮭発眼卵の埋設放流を行います。3～4年後大きく成長した鮭が戻ってきます。多くの方々のご参加をお待ちします
※発眼卵の埋設放流:人工的に産卵床を作り、卵を埋め、孵化～稚魚までの過程を助けるもの。

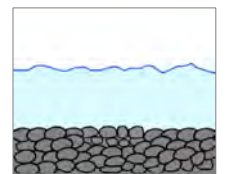
埋設日時
埋設場所
集合場所
作業時間

2016年12月18日(日) 鮭の発眼卵2万粒

長岡市宮本町2丁目地内の河久保川

長岡市雪国植物園南口 (長岡ICより車で10分)

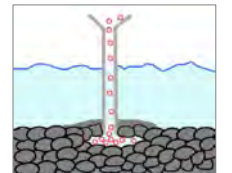
9:30集合後～12:00まで(予定)※雨天決行



↓ 砂利層の川



↓ 穴を掘る



↓ 発眼卵を入れる



砂利を上にかける



昨年の埋設の様子



昨年の埋設の様子

その他 : 当日は午前9時30分までに雪国植物園南入口にお集まりください。
当日は雨具、長靴、ゴム手袋 (あれば剣スコップ) をご持参ください。
問合せ先 : NPO 法人 新潟水辺の会 加藤功 電話 **090-4701-3910**
メール info@niigata-mizubenokai.org